

- 1 兄が だまって 弟の おかしを 半分 のこして おいて くれました。弟は それに 気づき、「ありがとう」と 小さく 言いました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

二人の 気持ちの かんけいに 合うものは どれ？

- ① 兄の 思いやりに 弟が 感しゃして いる
- ② 兄も 弟も おこって いる
- ③ 二人とも おかしが きらい

こたえ

- 2 あきは「後で いっしょに 帰ろう」と 言った つもりでした。でも はるには 聞こえて おらず、はるは 先に 一人で 帰って しまいました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

二人の 気持ちの かんけいに 合うものは どれ？

- ① 言った つもりと 伝わって いない すれちがい
- ② 二人が 仲よく 帰った
- ③ 二人が 言い合いをした

こたえ

- 3 同じ 係を したい 二人が ゆずらず、「わたしが やる」「ぼくが やる」と 言い合いになりました。先生が「では 交代で」と 言うと、二人は 顔を見合わせました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

はじめの 二人の 気持ちの かんけいに 合うものは どれ？

- ① 同じ ものを 望んで ぶつかっている
- ② たがいに ゆずり合っている
- ③ たがいに 気に していない

こたえ

1 こたえ：① 兄の 思いやりに 弟が 感しゃしている

手がかり：兄がのこす＝思いやり、弟のありがとう＝感しゃ。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

2 こたえ：① 言ったつもりと 伝わっていない すれちがい

手がかり：あきは言ったつもり・はるは聞こえず＝気持ちのすれちがい。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

3 こたえ：① 同じ ものを 望んで ぶつかっている

手がかり：ゆずらず言い合い＝同じものを望む対立(ぶつかり)。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。